

令和07年度 大妻女子大学 入学試験問題

入試方式	大学院入試博士後期課程（一般選抜）
------	-------------------

専修・専攻	健康・栄養科学専修
-------	-----------

試験科目	英語
------	----

出題の意図	・ 博士後期課程において健康・栄養科学分野の博士論文研究を遂行するために求められる、専門分野の英語論文の読解力、専門用語の理解ならびに、栄養学、生化学、分子生物学の知識をバックグラウンドとして有するか、確認する。 ・ 博士後期課程において健康・栄養科学分野の博士論文研究を遂行するため、必要な論理的考察力、専門用語を用いた表現ができるかを、記述式の設問により確認する。
-------	--

問 英文を読んで以下の問いに答えなさい。

本部分については
著作権上の制約により
掲載することができませ
ん。

(注) JDF：日本食物繊維学会の略称

出典：Shuhachi KIRIYAMA et al.: J. Jpn. Assoc. Dietary Fiber Res. Vol. 10 No. 1, p.12-24 (2006)

問 1 下線部を日本語に訳しなさい。

問 2 日本における食物繊維の定義と本文で新たに提案された“ルミナコイド (luminacoids)”の主な違いについて日本語で述べなさい。

問 3 化学構造や定量法から定める食物繊維の定義と生理機能から定める食物繊維の定義についてそれぞれの利点と欠点について日本語で考察しなさい。